

人間社会学部／総合人間社会コース	職名	准教授	氏名	河本 恵美
------------------	----	-----	----	-------

1. 教員紹介・主な研究分野

研究分野は、海事英語及び海事英語教育である。研究内容は、海難事故報告書や管制官の発信データを収集し、母語に干渉された英語の誤用表現を分析している。また、海上交通における海難事故や海上での被害を防止するために、日本と韓国間による海事英語や海事文化の比較研究も行い、日韓海上交通管制官の外国船への対応を文化面からも検証している。2017年度には、「日韓海事文化比較研究」をテーマにした博士論文を執筆し、Ph.D（学術博士）の学位を取得した。

2. 研究業績

①最近の著書・論文

- ・ “The Effectiveness of Maritime English Learning Program: An Investigation of Misused Expressions and First-Language Interference among Japanese Vessel Traffic Operators”（単著）『Journal of World Ocean Development』 published by World Ocean Development Institute at Korea Maritime and Ocean University (2023年3月31日)
- ・ （教育実践報告）2022年度社会福祉学科における福祉英語の取り組み—講義内容と効果的な学習法—, 福岡県立大学人間社会学部紀要 第32巻 第1号 pp. 131-142. (2023年10月1日)
- ・

②その他最近の業績

<学会発表>

- ・ 2022年11月20日「[日本人VTS運用管制官が使用する海事英語—日本語に干渉された誤用表現の分析と効果的学習法—] 日本人類言語学会発表
- ・
- ・

③過去の主要業績

- ・ <博士論文>A Comparative Study of Maritime Cultures: A Study of the Actions and Procedures of Vessel Traffic Service Officers in Japan and Korea (2017年3月)
- ・ "A Comparative Study of the Actions and Procedures of Korean and Japanese Vessel Traffic Service Officers"（共著）『Journal of World Ocean Development』 published by World Ocean Development Institute at Korea Maritime and Ocean University, Vol. 26. pp. 200-227. (2017)
- ・ “A Comparative Study of Communication Styles: A Study of the Differences and Similarities of Communication Patterns in Japan and Korea”, 北九州市立大学大学院社会システム研究科『社会システム研究』第16号 (2018)

3. 外部研究資金

4. 受賞

5. 所属学会

- ・ 日本人類言語学会
- ・ 社会言語科学会

6. 担当授業科目

教養演習・1単位・1年・前期、リーディング・ライティング中級(1)・1単位・1年・前期、総合英語初級(1)・1単位・2年・前期、総合英語(2)・1単位・2年・前期、英語Ⅳ-(1)・1単位・3年・前期、日本事情 B・2単位・留学生・前期、リーディング・ライティング中級(2)・1単位・1年・後期、総合英語初級(2)・1単位・2年・後期、総合英語中級(2)・1単位・2年・後期、英語Ⅳ-(2)・1単位・3年・後期、日本事情 A・2単位・留学生・後期

7. 社会貢献活動

8. 学外講義・講演

9. 附属研究所の活動等